

# 第11回西新井リーグ杯 堂々、第3位！

第11回西新井リーグ杯は全58チームが参加して4月29日より足立区の江北グランドなどで開催された。芝富士ジャイアンツは順調に勝ち進み準決勝まで進出した。準決勝では惜しくも敗れたが堂々の第3位となった。打線が好調な芝富士ジャイアンツはこれからの大会も大いに期待できそうだ。



開会式で参加58チームを代表して選手宣誓をつとめた芝富士Gの杉浦主将。今大会では16打数11安打14打点と試合でもその強打を発揮した。

## 第11回西新井リーグ杯 芝富士ジャイアンツ試合結果

### ◆1回戦 (4月29日 富士見グランド)

竹の塚ファイヤーズ	0	2	0	2	1	5
芝富士ジャイアンツ	2	3	0	3	3	11

(バッテリー)江口、杉浦-杉浦、江口  
 (二塁打)伊沢、江口、臼井

初回、4番 江口のタイムリーツーベースで先制。鹿俣、杉浦のタイムリーなどで追加点をあげ快勝。

1回戦で二塁打を放った伊沢(左)、江口(中央)、臼井(右)の3選手



私も二塁打を打ちました。

### ◆2回戦 (5月3日 江北グランドA)

芝富士ジャイアンツ	1	0	5	4	10
小豆沢エース	0	0	1	0	1

(バッテリー)江口-杉浦  
 (三塁打)杉浦  
 (二塁打)杉浦

初回、3番 杉浦のスリーベースで先制。3回表ツーアウトから粘りみせ、2番 伊沢から8番 綿引まで四球をはさんで5連打で5点をあげ勝負を決めた。



### ◆3回戦 (5月4日 江北グランドA)

芝富士ジャイアンツ	3	0	1	0	0	0	1	5
ビクトリーズ	2	0	0	2	0	0	0	4

(バッテリー)江口、杉浦-杉浦、江口  
 (二塁打)鹿俣、廣瀬、杉浦2、綿引

初回3番 杉浦の犠牲フライ、5番 鹿俣、7番 臼井のタイムリーで3点を先制。ビクトリーズの猛打で同点とされたが、最終回、4番 江口のスクイズが決まり勝ち越し。リリーフした杉浦がビクトリーズ打線を抑え激戦に終止符を打った。



ナイスバッティング！（綿引選手）

## 集まれ元気な小学生(1年生以上の男女)！ 団員募集中！！

スポーツをとおして健全な心と体を育成します。

申込み先：池田正隆(事務局)  
 TEL048-269-2281



芝富士ジャイアンツ『心の短歌』  
 月夜野に風花散るを越えゆけば雪に水上埋もれいたり  
 咲く花に浮かれたくもなく憂えれば春ひらりと八重の舞散る  
 春置いて過ぎ去って行く少年は早くなつたボールをばんと投げ込む  
 接戦の準決勝は土砂降りに子ら濡れいるも思い出の雨

◆4回戦 (5月4日 江北グランドA)

弘道二丁目ピアーズ	2	7	0	0	0	9
芝富士ジャイアンツ	9	0	4	0	X	13

(バッテリー) 江口、杉浦—杉浦、江口  
 (本塁打) 鹿俣、杉浦  
 (二塁打) 杉浦

ピアーズの先制ホームランなどで2点を追う芝富士Gは1回裏、  
 ツーアウトから9連打で9点をあげた。しかし直後の2回表ピアーズも2本の本塁打などで追いつき同点。3回裏、1番 廣瀬の絶妙のセフトイバントがタイムリー内安打となり、その後 杉浦の3ラン本塁打で引きはなした。



1番 廣瀬(左)と 5番 鹿俣(右)の華麗なバッティング

◆準決勝 (5月7日 谷在家東公園グランド)

芝富士ジャイアンツ	0	0	0	3	0	2	5
キングエース	0	2	2	2	0	X	6

(バッテリー) 江口、杉浦—杉浦、江口  
 (二塁打) 杉浦

雨の中行なわれた準決勝では芝富士Gは守備の乱れなどでキングエースに4点を先制される。しかし4回表、杉浦、江口の連続タイムリーで3点を返す。その後キングエースの効率の良い攻撃で6対3に引き離されるも、最終回 相手のミスなどでチャンスを作り6番 斉藤の放った執念のサードゴロは三塁手の大暴投を誘い2点を返し1点差に追いつき、なおも同点のチャンス。しかし芝富士Gもここで力尽き惜しくも準決勝で敗退となった。



第90回川口市少年軟式野球大会

第90回川口市少年軟式野球大会は3月21日開幕した。わが芝富士Gは1回戦で昨年の白鳩旗争奪大会で決勝戦を戦った川口レインボーファイターズと再戦することとなった。雪辱を期して望んだ試合だったが優勝候補No.1チームの前に善戦むなしく惜しくも敗れ初戦敗退となった。

◆1回戦(3月21日 川口市営球場)

川口レインボーファイターズ	3	4	0	3	0	10
芝富士ジャイアンツ	0	0	2	0	0	2

(バッテリー) 杉浦、江口—廣瀬  
 (本塁打) 杉浦



次は「打倒レインボー」で必ず雪辱するぞ!